

公益財団法人みちのく未来基金
〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋2丁目4番1号
エクセルジオ五橋5F
電話番号 022(724)7645 FAX 番号 022(724)7646
E-mail info@michinoku-mirai.org
HP http://michinoku-mirai.org/

みちのく未来通信

みちのく未来基金第5期生が仲間入り それぞれの夢に向かって羽ばたきます

2015年、みちのく未来基金には105名よりエントリーがありました。そのうち92名の進学先が確定し、みちのく未来基金第5期生として仲間入りを果たしました。様々な出来事の中で、努力の結果進学先への合格を掴みとった第5期生に、サポーター（寄附者）・基金スタッフ一同拍手を送ります。これで奨学金給付人数は延べ526名になりました。みちのく生の「わ」はさらに広がります。進学する5期生が加わったみちのく生全員が充実した学生生活を送れるように、応援しています。

みちのく未来基金 第5期生進学支援実績

	合計	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校
岩手県	37	4	14	2	17
宮城県	42	3	26	1	12
福島県	8	0	3	0	5
上記3県以外	5	0	3	0	2
合計	92	7	46	3	36

みちのく未来基金 第5期生進学先

青森県立保健大学	静岡大学	仙台ビューティーアート専門学校	東北文化学園大学
青森中央学院大学	十文字学園女子大学	仙台理容美容専門学校	日本大学
亜細亜大学	淑徳大学	専門学校アニマルインターカレッジ	日本電子専門学校
石巻専修大学	順天堂大学	専門学校神田外語学院	華学園栄養専門学校
茨城大学	尚絅学院大学	専門学校中央工学校	広島経済大学
岩手医科大学	仙台医健専門学校	専門学校デジタルアーツ仙台	ファッション芸術専門学校 DOREME
岩手県立大学宮古短期大学部	仙台医療秘書福祉専門学校	大正大学	福島医療専門学校
岩手大学	仙台医療福祉専門学校	大東文化大学	福島学院大学
桜美林大学	仙台大原簿記情報公務員専門学校	高千穂大学	文化学園大学
開智国際大学	仙台工科大学	千葉工業大学	星薬科大学
花壇自動車大学校	仙台高等専門学校専攻科	東海大学	宮城学院女子大学
神奈川大学	仙台こども専門学校	東京エアトラベル・ホテル専門学校	宮城高等歯科衛生士学院
環太平洋大学短期大学部	仙台コミュニケーションアート専門学校	東京コミュニケーションアート専門学校	武蔵大学
関東学院大学	仙台白百合女子大学	東北学院大学	武蔵野大学
北上コンピュータ・アカデミー	仙台青葉学院短期大学	東北工業大学	明治大学
北日本ハイテクニカルッキングカレッジ	仙台接骨医療専門学校	東北歯科理工専門学校	盛岡医療福祉専門学校
北日本ヘア・スタイリストカレッジ	仙台総合ビジネス公務員専門学校	東北大学	盛岡社会福祉専門学校
群馬県立女子大学	仙台総合ペット専門学校	東北福祉大学	流通経済大学
工学院大学	仙台大学	東北文化学園専門学校	早稲田大学

みちのく未来基金 4社合同記者会見実施のご報告

2016年3月10日（木）、ロイヤルパークホテル（東京都中央区）にて、基金にスタッフを派遣しているエバラ食品工業（株）・カゴメ（株）・カルビー（株）・ルート製菓（株）は、4社合同で記者会見を開催しました。同社は基金の2期生が務め、長沼代表理事からの活動報告と4社の会長・社長からのご挨拶を通じて、ご支援をいただいている皆様へ感謝の気持ちをお伝えしました。



寄附金状況報告

* 2016年3月末現在

	金額(円)	金額比率	件数	件数比率
個人	687,333,736	27.2%	28,325	90.4%
法人・団体	1,836,633,152	72.8%	3,018	9.6%
合計	2,523,966,888	100.0%	31,343	100.0%

2016年3月末時点で約25億円のご寄附を頂戴しております。件数ベースでは31,000件と大変多くの方からの温かいご支援をいただいております。本当にありがとうございます。4月以降、在籍生が約340名に達し、年間の奨学金給付額は約4億円と見込まれております。約25年間に渡っての支援規模は約40億円と見込んでおり、現状はまだ道半ばの状況です。今後とも引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいております。

※奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業4社の寄附金で賄っております。

■ご寄附方法 「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行 店舗コード: 本店 100 普通預金 口座番号 7951345 ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込 記号 18150 番号 27549411 他銀行からゆうちょ銀行へのお振込 店名 八ー八 店番 818 普通預金 口座番号 2754941	三菱東京UFJ銀行 店舗コード: 仙台支店 314 普通預金 口座番号 0271354 共通 口座名義 公益財団法人 みちのく未来基金 口座カナ名義 ザイ)ミチノクミライキケン
--	---

*上記のいずれかの口座にお振込み下さい。(お振込みには手数料がかかります) *受領証発行ご希望の場合は、お電話・FAXもしくはE-mailにて送付先をご連絡下さい。

- クレジットカードによるご寄附の場合 ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。 [みちのく未来基金](#) [検索](#)
- 現金書留によるご寄附の場合 郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。
- 銀行口座引き落としによるご寄附の場合 口座がある金融機関にお問い合わせ下さい。

＜支援企業・団体＞ 5年以上継続で累計5百万円以上もしくは単年で1千万円以上のご寄附をいただいている企業・団体
 (株)アール・アイ・イー / (株)アイ・エム・コーポレーション / 旭精工(株) / (株)足音衛門 / アトム(株) / (株)アンズコーポレーション / (株)一如社 / 岩井機械工業(株) / 岩瀬コスファ(株) / エムスリー(株) / (株)大木 / (株)O2 (オーツー) / 化成工業(株) / (株)カナエ / キヤノンマーケティングジャパン(株) / (株)協和 / (株)国元商会 / コクヨ東北販売(株) / 小菅(株) / (株)サークルKサンクス / 三省製菓(株) / 山陽技研(株) / (株)CDG / CKD(株) / (株)ジャスト / スターバックス コーヒー ジャパン(株) / (株)世界思想社教学社 / ソネット(株) / 大地みらい信用金庫 / (株)宅部ホールディングス / (株)タマディック / (株)土金(株) / ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本 / 電鉄通商(株) / 東洋ビューティ(株) / (一財)戸沢福美財団 / (株)トレンジ / 日進工具(株) / 日本薬工業(株) / 日本臨床口腔外科医会 / 熱研プラント工業(株) / (株)ノーリツ / (株)ハウスメイトパートナーズ / (株)ビー・アンド・イー・ディレクションズ / (株)フィールコーポレーション / フクダ電子(株) / 不二製油(株) / 富士ゼロックス(株) / BLEA / 北陸朝日放送(株) / (株)ホスピタリティエージェンツ / (株)北海道新聞社 / (株)丸山珈琲 / 三菱自動車STEP募金 / 宮川興業(株) / 未来航路(株) / (株)ヤオコー / (株)葉王堂 / 八千代電設工業(株) / ユニー(株) / (株)Reach for the stars / (株)ワイイー エス医療法人社団 和幸会

＜後援企業・団体＞ 五十嵐(CT)プロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学 (五十音順)
 ＜スタッフ派遣企業＞ ロート製菓(株) / カルビー(株) / カゴメ(株) / エバラ食品工業(株)
 ご協力いただいている全ての皆様に感謝致します。
 Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.



▲ 於・東北工業大学 八木山キャンパス

みちのく未来基金第5期生の集い ～みんなの想いで広がる「わ」～

2016年3月19日・20日の2日間にわたって、東北工業大学八木山キャンパス・秋保リゾートホテルクレセントにて、「みちのく未来基金 第5期生の集い」が開催されました。4月に進学を控えた68名の5期生を1・2・3・4期生のサポートスタッフ78名が出迎え、交流を深めました。

5期生到着



オリエンテーション



レクリエーション



夕食会



さらに広がるみちのく生の「わ」 ～サポートスタッフとして活躍するみちのく生の存在～

「後輩の為に力になりたい」「サポーターの皆様へ感謝を伝えたい」などそれぞれ思いを持って、78名の1・2・3・4期生がサポートスタッフとして集いを支えてくれました。彼らは18日に会場入りをして準備を開始し、会場の設営や進行についての打ち合わせを実施。19日・20日は5期生のお出迎え・各プログラムの進行などを率先して行ってくれました。地元や高校の先輩と久しぶりの再会となった5期生もおり、さらなるみちのく生の「わ」が広がっていきました。



▲レクリエーションでは司会を

▲サポーターの皆さんを迎える受付にて

語りの時間



夕食後には1日目のメインプログラムである「語りの時間」が行われました。5期生とサポートスタッフが6人一組になり、指定されたテーマについて語り合います。今回のテーマは自己紹介も兼ねて「私を動物に例えると?」、そして「将来の夢・目標」。初めて会話をする者同士ではあるものの、サポートスタッフが進行役として各テーブルに付き、後輩の

声に耳を傾けながら、自らの経験などの話をしてくれました。どのグループも盛り上がり、会場中にも楽しそうな声が時間いっぱいまで響いていました。最後にはたまごシートに各々の夢を記入しました。



門出の会

参加者の前で自分の将来の夢・目標を発表する「門出の会」。司会は3・4期生のサポートスタッフが務めました。前日の「語りの時間」で再認識した将来の夢・目標を一人ひとり発表しました。「学校の先生になって復興を支えたい」「保育士になりたい」「自動車を開発したい」など、5期生の夢や目標は人それぞれですが、大勢の前で力強く話してくれました。



ランチパーティ

食事を囲みながら、全国各地からお越しいただいたサポーターの方々と交流を深めました。サポーターとは普段なかなかお話ができないということもあり、将来の夢や学校生活、仕事の話などたくさんの話があちこちで繰り広げられていました。サポーターの想いも加わり、みちのくの「わ」はさらに広がっていきます。



サポーターより

(株)CDGの大平社長より、みちのく生にメッセージをいただきました。

みちのく未来基金は家族で言えば、めったに家に帰らないお父様がサポーター、物凄く気が付くお母様がスタッフ事務局の方で、みちのく生が子どもさんではないでしょうか。5期生の皆さん、自分の可能性を信じ、好奇心を持って色々経験してください。社会に巣立つ皆さん、これから自分の道は自分で切り拓かなければなりません。学生時代と違って色々ありますが、強く生きて欲しい。自分の力を信じて他人と比べることなく、進んでください。三方良しで、世の為、人の為、自分の為になることは、どういうことかを問い続けて勉強してください。我々家族、ぜひ力を合わせて団結して、前へ向かって進んでいきたいと思います。



1期生 W.Tさん 岩手県出身



基金は実家のような存在でした。色々な事情で高校3年生の1年間はほとんど学校に行けませんでした。でも叶えたい夢と母との約束があったから、大学に行こうと決めました。大学進学決定後も本当に行けるのか不安ばかりで辛い時期もありました。私が頑張れたのは、この基金で出会った仲間や、サポーターの方々、基金のスタッフの皆さんのおかげです。本当に感謝しています。私の夢は養護教諭になることでしたが、児童養護施設へ就職します。母の愛情を思い出して、就職先の子供達にたくさんの愛情を持って支援します。本当に私がここまで生きてこられたのは皆さんのおかげです。ありがとうございました。

1期生 Y.Hさん 宮城県出身



国際関係学部を卒業し、入国審査官の仕事に就きたくて勉強を続けています。今まで進学し学業に専念できたのもこの基金のおかげですし、サポーターの方々や全国の方々の想いがあるこの基金が成り立っていると思います。今日で現役みちのく生を卒業しますが、基金のスタッフやサポーターの方々との出会いに感謝し、これからもこの繋がりを継続してみちのく未来基金が終わるまで続いていけるように、私もこの基金に強く関わりたいと思います。今まで4年間応援してくださり感謝しています。そしてこれからもまだまだ続く基金なので支援と応援をお願いします。

1期生 M.Mさん 岩手県出身



大学では陸上部に入り、他の大学とも活動しました。大学生活で感謝を伝えたい人が増えたのは、みちのく未来基金さん、サポーターの皆さん他、多くの人に支えられて進学することができたからです。今日、壇上を立て初めてサポーターの方々のお顔を拝見して、こんなに多くの人に支えられていたのだと実感したら、更に感謝の気持ちが湧いてきました。震災で失ったことも決して小さくなくて、絶望という言葉が当てはまるくらい落ち込んだ時期もありました。ただ、それがきっかけで得たこともたくさんありました。4年間ありがとうございました。

1期生 Y.Yさん 宮城県出身



私が集いに初めて参加した時、緊張をしまい、怖いというイメージがありました。そんな中スタッフが慣れながらレクリエーションを一緒にしたり、「語りの時間」の時に話を親身に聞いてくれたりして、とても温かい人達だなと感じました。みちのくという場があったから、学校の勉学についてももっと頑張ろうとしましたし、大学の外に出て他の人と関わりを持っていくこと前向きに考えるようになりました。これからもみちのくは続いていきますが、私みたいな境遇の人がたくさんいると思います。一人ひとりの性格は違いますし、感じ方も異なる中でそういった人達と向き合える場がみちのくだと思っています。サポートよろしくお願いします。

1期生 A.Kさん 岩手県出身



今思うと4年間本当に充実したとても幸せな時間でした。この4年間はサポーターの皆さんが僕達に贈ってくれた大切な時間です。そこで得た経験や大切な友人たちは一生の宝物にしたいと思います。4月からは就職して、みちのくを巣立ち旅立っていきますが、ここにいる5期生や2・3・4期生、その後も続く後輩たちが迷った時悩んだ時、暗闇にいて進めない時、暗闇を照らせるような灯りになれるよう頑張っていきます。4年間ありがとうございました。

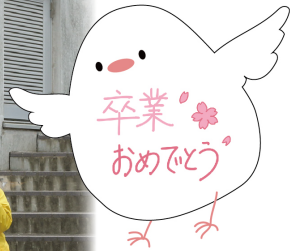
事務局より、卒業証書・記念品を授与しました。



卒業生の皆さんから寄せ書きをいただきました。

旅立ちの会 ～羽ばたく君へ～

2016年3月、1・2・3・4期生計77名が大学・短大・専門学校を卒業し、社会へ羽ばたきました。第5期生の集い2日目、20日に行われた「旅立ちの会」には21名が参加をし、サポーター・みちのく生・基金スタッフの前でこれまでの感謝の気持ちと今後に向けての決意を話してくれました。



3期生 A.Nさん 岩手県出身



震災当時、中学3年生だった私が20歳になりました。この2年間は20年間生きてきた中で、たった10分の1の月日ですが、その間で得たものはとても大きなものでした。基金からはたくさんの支援だけではなく、この集いでたくさんの友達ができました。そのお陰で、仙台に来ての2年間はとても充実していました。出身は岩手ですが、仙台に残って保育園で保育士として働きます。2年間本当にありがとうございました。



3期生 K.Mさん 宮城県出身



専門学校を3月に卒業しました。専門学校はペットショップ関係で、2年間一生懸命勉強や実習も行いました。4月から仕事を始めますが、専門学校で学んだ知識や技術を生かせるように仕事に専念しようと思います。新入生の皆さんも大変なことも色々とおあるかもしれませんが、頑張ってください。

2期生 M.Dさん 宮城県出身



3年前「門出の会」で、棒立ちで一人ポツンといたのを覚えています。その後、サポーターの皆さんや色々な人と出会い、夢だった看護師の学校に通い、先日国家試験も受けました。お母さんのような温かみのある看護師になりたいという夢にやっと近付いて、皆さんの力でここまで来ました。とても感謝しています。神奈川県での就職なので地元からは離れてしまいますが、いずれ宮城県で子どもたちの力になればと思い頑張っていきます。ありがとうございました。

2期生 S.Yさん 岩手県出身



先日国家試験も終了し、岩手県花巻市にある総合病院から内定をいただいています。振り返ると早い3年間でした。震災という大きな経験があって様々なものを失いましたが、基金のおかげで人の出会い、繋がり、仲間の大切さ、色々なことを学ぶことができました。僕は今日まで出会えた全ての人のお陰でできている一人の人間です。これから社会人として変わらない一本の芯をしっかりと自分の中に通し、目の前の人をしっかりと考えるプロフェッショナルに、そして一人の人間になれるように頑張りたいと思います。

1期生 NOさん 宮城県出身



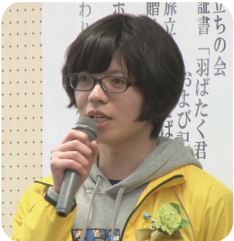
最初の頃は本当に人見知りで、誰とも話せませんでした。昨日長沼さんから「一番成長した」と言われました。それはスタッフの皆さんのお陰だと思います。ここでたくさんのお出遇いをいただき、たくさんの人と触れ合うことができました。多くの仲間の話を聞き、たくさん学んで、春から岩手県の小売・卸売業界でお世話になります。今度は多くの人に、学んだことや笑顔を与えて元気で長生きしていただけるように、支えられる人になりたいと思います。サポーターの皆さま、今日は遠いところからご参加いただき本当にありがとうございました。

1期生 S.Oさん 岩手県出身



私はまだ内定をもらっておらず、今、選考待ちの状況です。正直言うと就職活動で心が折れることも多かったのですが、みちのくの皆さんがとても優しくしてくださいました。私も人見知りで全然話せませんが、スタッフの皆さんは自分の親のようで、私がなんとか頑張ってきたのは皆さんのおかげです。皆さんに良いご報告ができるように、最後まで頑張りたいと思います。ありがとうございました。

1期生 S.Kさん 宮城県出身



みちのく未来基金の皆さんをはじめ、サポーターの皆さんのおかげで、一度は諦めた大学進学という夢を叶えることができました。4月からは建築士として地元石巻で、復興の手助けの一つになればと考えています。今まで多くのご支援ありがとうございました。

1期生 A.Sさん 宮城県出身



大学の卒業式を終え卒業証書を手にした時に最初に頭に浮かんだのは、両親の顔よりも先に、基金スタッフの皆さんでした。私は大学1年の時に大学を辞めようと思いましたが、皆さんに励まされ支えていただきました。人間頑張れば何でもできます！皆さんも何かあればスタッフの皆さんに相談してみてください。必ず力になってくれます。あの時本当に大学を辞めないで良かったと思います。私が4年間通うことができたのも、サポーターの皆さんのおかげです。後輩のために、未長くよろしくお祈りします。

1期生 M.Sさん 岩手県出身



伝えたいことは、感謝の気持ちなどたくさんありますが、頭の中が整理できていません。ただ、卒業生皆が思っていることと一緒に思ってくれれば幸いです。これから辛いこと、嬉しいこといっぱいあるけど、笑っていればなんとかなります。辛い時は、僕を思い出してください。笑顔です！泣かないって決めてましたが、泣きそうなのでもう止めておきます。ありがとうございました。

1期生 RSさん 岩手県出身



みちのく未来基金は私にとって大切な場所で、私の心のよりどころです。たくさんのお出遇いと出会い、色々な人と繋がり、色々な経験をして、高校卒業後の大学4年間は充実していました。春から地元の釜石市に戻って、子ども園に勤務します。保育教諭として復興に少しでも力になればと思います。これからもみちのく未来基金は20年続きます。私もサポートする側としてこの基金を支えていきたいです。スタッフの皆さん、サポーターの皆さんには感謝の気持ちしかありません。今までありがとうございました。また、これからもどうぞよろしくお祈りします。

1期生 RSさん 岩手県出身



この基金の行事に一度も参加できず、今回同期生が集まる場所に来たのも初めてですが、交流するまでもなく通じるところがある、居場所があるというのがこの基金のとてもいいところです。離れていても同じ境遇の人がいるので頑張ろうと思えるそんな基金だと思います。4月から埼玉県内の病院で看護師として働きます。遠く離れても、みちのく生は全国にいるので頑張ります。精神的に辛かった経験を生かし、精神看護に携わります。基金スタッフの方、サポーターの方、これからもよろしくお祈りします。

1期生 S.Sさん 岩手県出身



多くのサポーターの皆さんのおかげで、大学を卒業することができました。仕事はまだ決まっていませんが、1年しっかり勉強して、出身地の岩手県山田町で公務員として働きたいです。基金のおかげで多くのことを経験し、視野が広がりました。5期生の皆さんも、多くのことをやってみてください。来年僕の弟もみちのく生として入る予定です。そのサポートもよろしくお祈りします。4年間サポートしていただきまして、ありがとうございました。これからもみちのく生の応援をよろしくお祈りします。

1期生 M.Sさん 宮城県出身



中学生の頃から栄養士になるのが夢でした。夢の途中で震災に遭い、大学進学を諦めかけましたが、みちのく未来基金があると聞き、お世話になることを決めました。大学では栄養士の資格だけではなく様々な資格も取得することができました。4月から幼稚園で栄養士として働くことも決まりました。サポートして下さる皆さんのおかげで、夢を実現することができて本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。5期生の皆さんも、集まりに行けば楽しい仲間が刺激をもらえるので、ぜひ参加してください。サポートして下さった皆さん、ありがとうございました。

1期生 Y.Tさん 宮城県出身



私は大学で企業活動について勉強しました。なぜこのテーマで勉強したかという、震災直後色々な企業が被災し企業活動がストップして、我々は生活に困りました。他方で震災の後、様々な企業が尽力されたことで、企業活動が社会を良くすると思ったからです。みちのく未来基金は、まさに社会貢献活動です。個人の方も含め、非常に感謝しています。私も就職したら、社会のためになるような仕事をしたいと考えていますし、みちのく未来基金にも支援したいと考えています。今までご支援いただきありがとうございました。

1期生 R.Tさん 宮城県出身



無事に大学を卒業することができました。私は1期生から5期生の集いまで参加することができました。最初の集いの時は不安しかなかったのですが、毎年友達も増えて、私も人見知りですと話すことが苦手ですが、みちのくの会では話すことができ、本当に大きな力をもらいました。養護教諭になるのが夢で、7月の採用試験に向けて今以上に勉強を頑張りたいと思います。今までご支援いただき、ありがとうございました。